

「ノーツゾーン」の「台座」と「ノーツ」のセッティング方法について

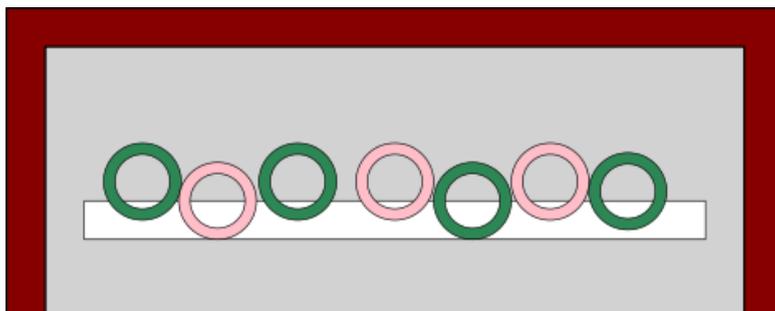
2025/11/21

2026/1/20

2026/2/17

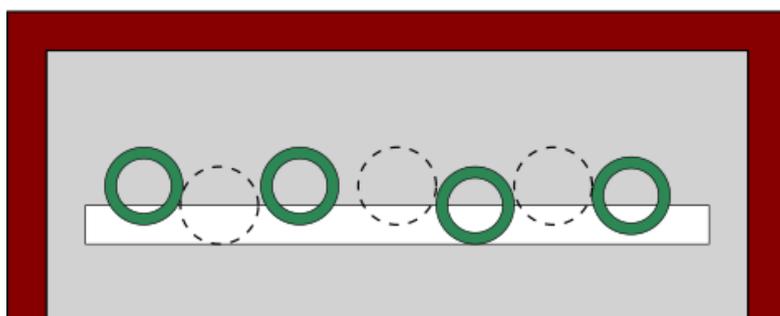
「ノーツゾーン」の「台座」と「ノーツ」のセッティング方法について、目下のところ以下のような流れで行うことを想定しております。大会当日の状況で変更を行う可能性があります。また、添付している画像において、色や縮尺は実際に用いるものと異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

1. 「台座」9個と「台座」と同じサイズの養生テープ8個を交互に、相手チームの競技者チームメンバーおよびピットクルーがおく（赤コートでは青チームが、青コートでは赤チームがおく）。これらは以下の条件を満たす必要がある。
 - a. 「ノーツゾーン」内の白線に接地している。
 - b. 「ノーツゾーン」内の白線より「メインエリア」側に進入していない。
 - c. 「養生テープ」の内側の穴から白線が見えている。



競技者チームメンバーおよびピットクルーがおいた後の一部のイメージ図。緑丸が「台座」、ピンク丸が「台座」と同じサイズの養生テープである。

2. 1の条件を満たしているように置かれていることを審判が確認する。
3. 「台座」と同じサイズの養生テープを、「台座」を動かさないように審判が取り除く。画像は取り除いた後のイメージ図。



4. 以下の画像のように、「台座」の上に、「台座」を動かさないように「ノーツ」（画像の紫丸）を相手チームの競技者審判が乗せる。「台座」を動かした場合、1番からやり直す。（1月20日改訂）

